

観光学部卒業生の皆さんへ

2020年3月
観光学部長 橋本俊哉

この春、立教大学は360名に観光学の学士の称号を授与しました。皆さんが手にされた卒業証書は、在学中に学位に値する研鑽を積み、学位にふさわしい知的技能を修得したことを、立教大学が認定した証です。学位を取得したことに自信と誇りをもって、4月からの新しい道を歩んでください。

この節目に、観光学部に入学する前と現在の自身とを比較してみてください。サービス場面や観光地、レクリエーション場面などで、授業で学んだことや、ゼミの調査、インターンシップなどでの経験が自然と思い出され、純粹に楽しめなくなってしまった人も多いことでしょう。それは皆さんが、新たなものを観る視点を在学中に獲得し、成長した何よりの証です。勉学・研究のみならず、数年間の在学中に経験したことは、皆さんのものの見方や考え方に大きな影響を与えてきたはずです。それらは、皆さんにとってのかけがえのない財産です。もう一つの大きな財産は、在学中に知り合った友人、お世話になった方々、指導いただいた先生方との縁です。同級の友人や先輩、後輩たちは、いったん別々になっても、皆さん同様、今後全国で、さらには世界のさまざまな領域で活躍することでしょう。10年、20年後に、思いがけずビジネスの場での出会い、一緒に仕事をするようになるかもしれません。ともに新座キャンパスで同じ空気を吸い、ともに過ごした同志です。在学中に培った縁を大切にしてください。

皆さんは、「観光」という、人びとの幸せを追求することを究極の目的とする魅力ある学問を志し、学位を取得しました。ぜひこれからも学び続ける姿勢をもって生活してください。社会に出れば、仕事で迷ったり、悩んだりすることもあることでしょう。その時には、新座キャンパスで学んだことを思い出し、観光学部の先生方の研究室を訪ねてください。

ここ数ヶ月であっという間に世界に広がった新型コロナウイルス。とくに2011年の東日本大震災（東北地方太平洋沖地震）以来、自然災害とともに生きていかなければならない時代となりました。そうした未曾有の事態への対応も含めて、この新座キャンパスで学んだことを活かし、皆さん一人ひとりが社会を変える力となって、これから活躍されることを、楽しみにしています。

本当におめでとうございます。4月からの皆さんのご活躍をお祈りします。